



2026年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2026年2月5日

上場会社名 オリコン株式会社

上場取引所

東

コード番号 4800 URL <https://www.oricon.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 小池 恒

問合せ先責任者 (役職名) 企業広報部長

(氏名) 山口 幸作

TEL 03-3405-5252

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	4,893	37.9	1,173	16.9	1,218	16.5	779	1.2
2025年3月期第3四半期	3,547	2.2	1,003	7.5	1,046	6.1	770	5.4

(注)包括利益 2026年3月期第3四半期 827百万円 (13.5%) 2025年3月期第3四半期 729百万円 (-3.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	
		円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	60.70		
2025年3月期第3四半期	59.31		

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第3四半期	7,361	5,962	81.0	464.48
2025年3月期	6,917	5,657	81.8	438.44

(参考)自己資本 2026年3月期第3四半期 5,962百万円 2025年3月期 5,657百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期		0.00		36.00	36.00
2026年3月期(予想)		0.00		36.00	36.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	6,000	22.0	1,450	3.4	1,450	3.6	960	3.2	74.40	

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有

新規 社 (社名) 、除外 1社 (社名) オリコンNEXTコミュニケーションズ(株)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

以外の会計方針の変更：無

会計上の見積りの変更：無

修正再表示：無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期3Q	15,123,200 株	2025年3月期	15,123,200 株
期末自己株式数	2026年3月期3Q	2,286,825 株	2025年3月期	2,220,025 株
期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期3Q	12,843,055 株	2025年3月期3Q	12,993,684 株

自己株式数については、当第3四半期連結会計期間末に役員向け株式給付信託及び従業員向け株式給付信託が所有する当社株式177,700株を含めて記載しております。

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、今後の様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(収益認識関係)	10
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2025年4月1日～2025年12月31日）におけるわが国経済は、米国を中心とした通商政策、中東情勢の緊迫化、台湾有事を巡る日中関係の緊張等、国際社会における地政学的リスクを背景とした資源価格の高騰や外国為替相場の急激な変動による物価高が個人消費の動向、企業業績等に影響を与えており、国内経済の先行きは不透明な状況が続いております。

国内の広告分野においては、株式会社電通グループが発表した「世界の広告費成長率予測」によると、デジタル広告の伸長により、日本は2025年に3.7%増、2026年には2.9%増と、安定した成長を続ける見通しです。

このような状況の中、当社グループは「ファクト-事実-を情報化する」という経営理念のもと、客観的、公平な立場から事実を情報化し広く提供することで、社会からの信頼を獲得してまいりました。信頼を基盤とした事業成長を通じて、豊かでサステナブルな社会の実現を目指し、企業価値の創出に努めています。

当第3四半期連結累計期間の当社グループの連結経営業績は、次のようになりました。

売上高は、コミュニケーション事業とデータサービス事業が前年同期を上回って推移し、広告事業は株式会社新旭（4月期決算会社）の2025年2月から10月までの売上高を取り込んでおります。この結果、全体では前年同期比1,345,389千円増（37.9%増）の4,893,044千円となりました。

費用面では、売上原価は株式会社新旭の売上高に伴う変動費の増加により前年同期比1,000,946千円増（87.1%増）、販売費及び一般管理費は人件費等の増加により前年同期比174,419千円増（12.5%増）となりました。

以上の結果、営業利益は前年同期比170,023千円増（16.9%増）の1,173,713千円となり、営業利益率は24.0%となりました。経常利益は前年同期比172,728千円増（16.5%増）の1,218,836千円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期に投資有価証券売却益およびモバイル事業を承継する子会社の全株式を当社グループ外企業に譲渡したことによる子会社株式売却益等の計上があったことで前年同期比8,997千円増（1.2%増）の779,621千円となりました。

当第3四半期連結累計期間の報告セグメントごとの状況は、以下の通りであります。

①コミュニケーション事業

ニュースコンテンツの提供並びにWEBサイトの制作・運営・広告販売等を行うコミュニケーション事業では、「顧客満足度（CS）調査事業」と「ニュース配信・PV事業」を開拓しております。

顧客満足度（CS）調査事業の売上高は、前年同期比で11.2%増加しました。商標利用およびデジタルプロモーション（送客）のビジネスが堅調に推移しました。

ニュース配信・PV事業の売上高は、前年同期比で8.7%増加しました。自社メディア「オリコンニュース」におけるセッション数および広告単価が前年同期と比べ増加し、タイアップ広告も増加しました。外部メディア向けコンテンツ提供は、ニュース記事・動画とともに収入が増加しました。

以上の結果、コミュニケーション事業全体の売上高は、前年同期比289,728千円増（10.2%増）の3,131,909千円、セグメント利益は前年同期比266,348千円増（15.6%増）の1,970,340千円となりました。

②データサービス事業

音楽ソフト・映像ソフト・書籍のマーケティングデータを提供するオンラインサービス「ORICON BiZ online」を中心に、当社グループが保有するエンタテインメント関連データを活用したビジネスを開拓しております。売上高は、前年同期比2,278千円増（0.4%増）の519,898千円、セグメント利益は前年同期比6,996千円増（3.7%増）の198,019千円となりました。

③広告事業

広告企画制作を中心に、広告イベント等の企画運営事業等を開拓しております。株式会社新旭の2025年2月から10月までの9か月の経営成績を当社グループの当第3四半期連結累計期間の連結経営成績に取り込みました。当第3四半期連結会計期間においては、大型スポーツイベントの企画運営があったため、売上高は1,210,480千円、セグメント利益は74,097千円となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は7,361,656千円となり、前連結会計年度末と比べ444,068千円増加しました。これは主に売掛金、現金及び預金等の増加によるものです。

負債合計は1,399,410千円となり、前連結会計年度末と比べ139,061千円増加しました。これは主に買掛金等の増加によるものです。

純資産合計は5,962,245千円となり、前連結会計年度末と比べ305,006千円増加しました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益779,621千円の計上、配当金470,911千円の支払等によるものです。

これにより自己資本比率は81.0%となり、前連結会計年度末と比べ0.8ポイントの減少、前第3四半期連結会計期間末と比べ3.3ポイントの増加となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月8日に公表いたしました通期の連結業績予想につきましては、現時点において変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流动資産		
現金及び預金	3,951,789	4,186,145
受取手形、売掛金及び契約資産	629,876	1,012,199
商品及び製品	5,413	3,935
仕掛品	6,754	2,224
その他	448,155	319,223
貸倒引当金	△1,841	△1,658
流动資産合計	5,040,147	5,522,069
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	54,247	51,078
車両運搬具（純額）	2,673	1,981
工具、器具及び備品（純額）	101,880	100,175
土地	1,973	1,973
有形固定資産合計	160,775	155,208
無形固定資産		
のれん	470,119	393,210
ソフトウエア	102,643	79,586
その他	3,733	3,607
無形固定資産合計	576,497	476,405
投資その他の資産		
投資有価証券	684,608	793,380
繰延税金資産	48,122	235
その他	414,039	420,960
貸倒引当金	△6,603	△6,603
投資その他の資産合計	1,140,167	1,207,973
固定資産合計	1,877,440	1,839,586
資産合計	6,917,588	7,361,656
負債の部		
流动負債		
支払手形及び買掛金	42,338	428,285
短期借入金	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	16,520	14,400
未払法人税等	337,338	135,780
その他	665,413	627,133
流动負債合計	1,161,611	1,305,599
固定負債		
長期借入金	68,800	58,000
株式報酬引当金	22,043	22,043
繰延税金負債	—	7,472
その他	7,894	6,294
固定負債合計	98,737	93,810
負債合計	1,260,348	1,399,410

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,092,450	1,092,450
資本剰余金	57,960	57,960
利益剰余金	5,912,389	6,221,099
自己株式	△1,461,862	△1,513,702
株主資本合計	5,600,937	5,857,807
その他包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	56,301	104,438
その他の包括利益累計額合計	56,301	104,438
純資産合計	5,657,239	5,962,245
負債純資産合計	6,917,588	7,361,656

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	3,547,654	4,893,044
売上原価	1,148,974	2,149,921
売上総利益	2,398,679	2,743,122
販売費及び一般管理費	1,394,990	1,569,409
営業利益	1,003,689	1,173,713
営業外収益		
受取利息	28,779	30,085
受取配当金	2,997	3,781
為替差益	30,812	33,787
その他	2,170	2,690
営業外収益合計	64,759	70,345
営業外費用		
支払利息	701	2,209
株式関連費	11,720	14,562
支払手数料	4,419	3,311
投資事業組合運用損	5,381	5,129
その他	117	8
営業外費用合計	22,340	25,221
経常利益	1,046,108	1,218,836
特別利益		
投資有価証券売却益	94,176	—
子会社株式売却益	69,665	—
特別利益合計	163,841	—
特別損失		
固定資産除却損	94	674
減損損失	6,140	—
特別慰労金	22,270	—
特別損失合計	28,505	674
税金等調整前四半期純利益	1,181,445	1,218,162
法人税、住民税及び事業税	374,743	406,404
法人税等調整額	36,077	32,136
法人税等合計	410,820	438,541
四半期純利益	770,624	779,621
親会社株主に帰属する四半期純利益	770,624	779,621

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	770,624	779,621
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△41,522	48,137
その他の包括利益合計	△41,522	48,137
四半期包括利益	729,102	827,758
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	729,102	827,758
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	コミュニケーション	データ サービス	モバイル	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,842,181	517,619	180,653	3,540,454	7,200	3,547,654
セグメント間の内部 売上高又は振替高	63,000	—	—	63,000	—	63,000
計	2,905,181	517,619	180,653	3,603,454	7,200	3,610,654
セグメント利益	1,703,991	191,023	50,670	1,945,686	7,200	1,952,886

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない外部顧客へのサーバー利用料であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,945,686
「その他」の区分の利益	7,200
のれんの償却額	△4,090
全社費用（注）	△945,105
四半期連結損益計算書の営業利益	1,003,689

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(のれんの金額の重要な変動)

当第3四半期連結会計期間において、当社が株式会社新旭の株式の100%を取得し連結子会社としたことにより、のれんを計上しております。

当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間においては、491,513千円であります。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	コミュニケーション	データ サービス	広告	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,131,909	519,898	1,210,480	4,862,287	30,756	4,893,044
セグメント間の内部 売上高又は振替高	65,200	—	20,000	85,200	—	85,200
計	3,197,109	519,898	1,230,480	4,947,487	30,756	4,978,244
セグメント利益	1,970,340	198,019	74,097	2,242,456	30,756	2,273,213

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない外部顧客へのサーバー利用料であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,242,456
「その他」の区分の利益	30,756
のれんの償却額	△76,908
全社費用（注）	△1,022,591
四半期連結損益計算書の営業利益	1,173,713

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

前連結会計年度において、モバイル事業を承継する子会社の全株式を当社グループ外企業に譲渡したことに伴い、第1四半期連結会計期間より「モバイル事業」の報告セグメントを廃止しております。また、前連結会計年度において、㈱新旭を連結子会社化したことにより、「広告事業」を報告セグメントとして追加しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年2月5日開催の取締役会決議に基づき、自己株式66,800株の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が51,840千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が1,513,702千円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	87,623千円
のれんの償却額	4,090

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	合計
	コミュニケーション	データサービス	モバイル	計		
顧客満足度 (CS) 調査	1,649,155	—	—	1,649,155		1,649,155
ニュース配信・PV等	1,193,026	—	—	1,193,026		1,193,026
データ提供等	—	517,619	—	517,619		517,619
モバイル端末向けコンテンツ配信サービス等	—	—	180,653	180,653		180,653
その他	—	—	—	—	7,200	7,200
顧客との契約から生じる収益	2,842,181	517,619	180,653	3,540,454	7,200	3,547,654
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	2,842,181	517,619	180,653	3,540,454	7,200	3,547,654

当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	合計
	コミュニケーション	データサービス	広告	計		
顧客満足度 (CS) 調査	1,872,206	—	—	1,872,206		1,872,206
ニュース配信・PV等	1,259,703	—	—	1,259,703		1,259,703
データ提供等	—	519,898	—	519,898		519,898
広告・イベント企画運営	—	—	1,210,480	1,210,480		1,210,480
その他	—	—	—	—	30,756	30,756
顧客との契約から生じる収益	3,131,909	519,898	1,210,480	4,862,287	30,756	4,893,044
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	3,131,909	519,898	1,210,480	4,862,287	30,756	4,893,044

(重要な後発事象)

該当事項はありません。